

専門研修 認知機能に視点をおいた子どもへの理解と支援

5月18日(木) 北九州ステップアップメソッド(コグトレ)の基礎 (オンライン研修)
 -コグトレの活用方法を体験的に学ぶ-



コグトレ導入を検討する学校向けに、コグトレの基礎知識(コグトレの構成、活用のメリット等)や課題の進め方についての研修を実施しました。実践協力校の取組から、コグトレ実践時の工夫や環境整備、子どもの変容についての好事例を共有しました。また演習では「何が一番?」(学習面)や「危険予知トレーニング」(社会面)の課題を用いて、学級でコグトレを実施する際の進め方や身に付く力等について、体験的に学びました。

学習面コグトレ

課題:『何が一番?』

読み上げられる文章を理解して覚えながら聞き取り、問いに答える課題

社会面コグトレ

課題:『危険予知トレーニング』

イラストを見て、危険な状況を考える課題

例題

キリンさんの家は、ゾウさんの家より大きいです。ライオンさんの家は、キリンさんの家よりも大きいです。一番小さい家に住んでいるのは誰ですか?

注意力
集中力

聞く力

覚える力

身に付く力

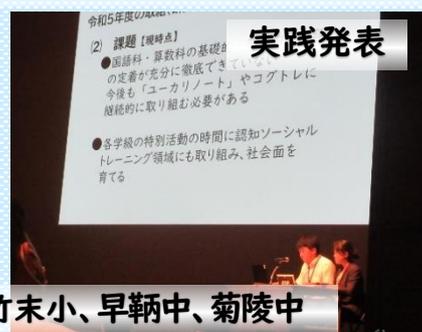
(ゾウさん)



出典: 社会面のコグトレ 認知ソーシャルトレーニング! (三輪書店 2020年)

7月27日(木) 北九州ステップアップメソッド(コグトレ)の活用 (J:COM 北九州芸術劇場 中劇場)
 認知機能に視点をおいた子どもへの理解と支援 -北九州ステップアップメソッド(コグトレ) 研究報告会-

コグトレを活用した効果的な集団へのアプローチ方法について、広島大学との共同研究(令和3年度~令和5年度)の報告会を実施しました。教育センター指導主事の講話、実践協力校(小学校4校、中学校2校)による実践発表、広島大学宮口教授による講話を通して、研究成果を共有し、コグトレを活用した具体的な支援方法について学びました。



300名を超える先生方が参加しました!



講話(研究報告)



受講者振り返り(一部抜粋)

- 一学期間学級で取り組んできました。分からないことだらけで自分のやっていることが正しいのか不安なこともありましたが、研修で不安を期待に変えることができました。
- 漠然と実践していたことが理論的に理解できました。コグトレの成果をきちんと数値化していくことの必要性を感じました。
- 実践協力校の実践発表では、それぞれの学校の特色がよく表れていて、参考になりました。子どもたちが目を輝かせて、コグトレに取り組んでいる姿が目に見えました。